



# 天守の森に草萌えて



## 静岡県立掛川西高等学校

〈県指定 アカデミック・ハイスクール〉

〈県指定 サイエンス・スクール〉

### 一日体験入学

8月 2日(水) 午前・午後

### オープンスクール

10月28日(土) 午前・午後

11月11日(土) 午前・午後

# 鍛えよう若き日々

## 掛川西高校生が身に付けたい資質・能力

教育目標「社会に貢献し、未来を切り拓く人間を育てる」のもと、スローガン「鍛えよう若き日々」を掲げ、次の4つの資質・能力の育成に力を注いでいます。

### 【主体性】

- 1 解決困難なことにも怯まず、失敗をしてもそれを生かして、挑戦しようとする
- 2 自分を律するとともに、周囲に流されることなく自ら考え、考えたことを表現したり行動に移したりできる
- 3 物事を自分ごととして真剣に受け止めることができる

### 【協働性】

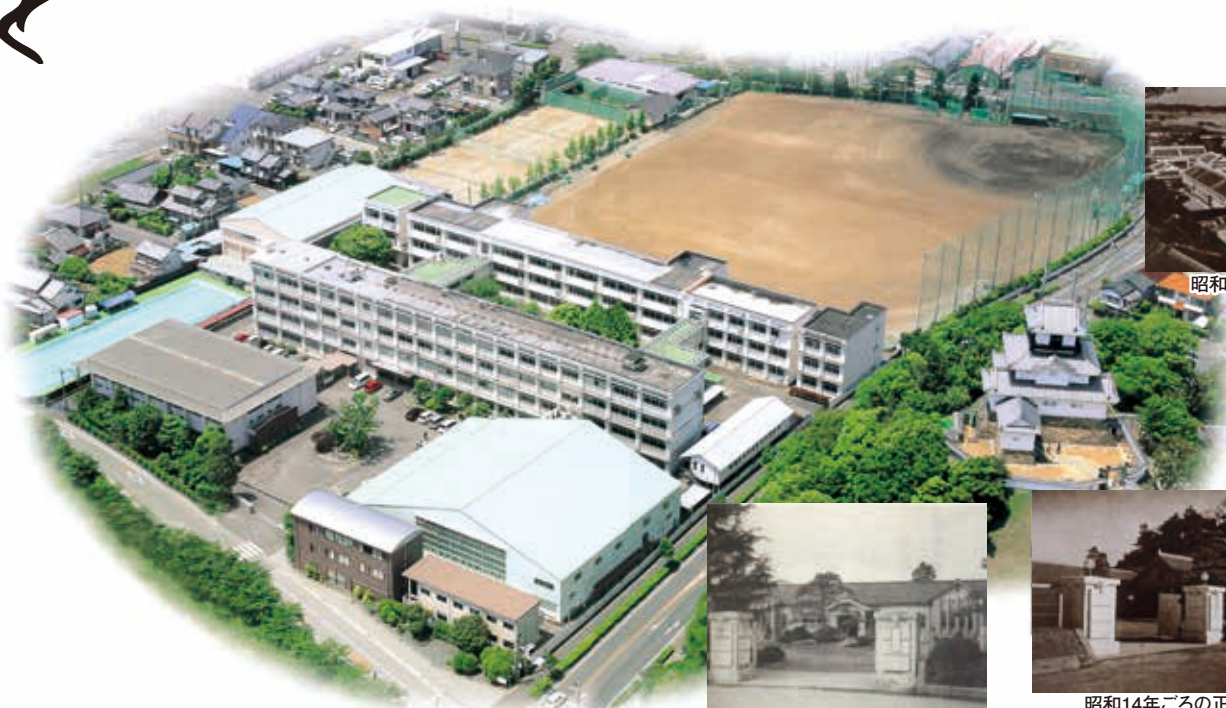
- 1 様々な考えの人と力を合わせ、集団のよりよい方向を目指そうとする
- 2 人を大切に思う優しい心を持ち、人の役に立とうと自分の力を発揮する
- 3 人とコミュニケーション(あいさつ等)を図り、人から学ぶことで考えを深めようとする

### 【創造性】

- 1 習得した知識や技能を活用して、課題を発見しその解決に向けて価値を創造しようとしてリーダーシップを発揮する
- 2 視野を広げ、自己革新を続けようとする
- 3 未来志向をもちながら、現在の凡事を徹底しようとする

### 【自己有用感】

- 1 自分には、自分の良さを認めてくれる人や場があると思う
- 2 自分は、自分の力を発揮して人や社会の役に立つことができると思う
- 3 自分は、向上し続ける人間だと思う



昭和14年ごろの校舎

昭和23年ごろの正門

昭和14年ごろの正門

# 掛川西高校のアピールポイント!!

## 1 文武両道の伝統ある進学校

充実した授業や進学指導体制が整っています。部活動も生徒会活動も活発です。

## 2 チャレンジングな学校

令和3年度から3年間、静岡県のアカデミック・ハイスクールに指定され、変化の激しいこれからの社会に貢献し未来を切り拓く人材を育成するため、様々なチャレンジングな教育活動を行っています。

## 3 最先端の英語教育

洋書教材を使った授業 話す・聞く・読む・書く  
大学進学対策と合わせてバランス良く実力養成

## 4 ICT機器を活用した授業が充実

日本教育工学協会学校情報化認定委員会により  
高校では唯一2020学校情報化先進校に認定  
されました。



## 5 社会に貢献するリーダーの育成

現実の地域に存在する社会課題の解決を目指した本格的な探究活動を、地域社会や専門機関と連携して実施しています。

## 6 教室がきれい

木目調のきれいな校舎 全教室エアコン完備  
洋式トイレ完備

## 7 掛川駅から近い (徒歩10分)

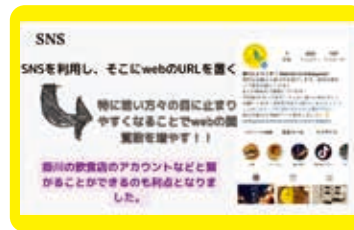
交通至便でありながら落ち着いた環境



## 探究活動の成果 掛川市の課題解決を目指して

水曜7時限は「クリエイティブ・タイム」と称して「総合的な探究の時間」の学習活動をしています。令和4年度は1, 2年生は掛川市役所と協力して設定した、掛川市の7つの課題をテーマに地域の課題解決に取り組みました。すべてのグループが地元企業・団体を訪問し、大学教授など専門家からも助言をいただきながら活動を進めました。探究活動においては、仮説を立て、実際に提案を行うことやものを作ることを、そしてその効果を検証することを目標としています。

3年生は1, 2年生での活動を軸に、探究活動に対する各個人の考えをレポートとしてまとめる活動を行いました。自身の論を補強する論文を探して読み、適切に用いるということに苦心しながらも一人一人が充実したものを作りあげることができました。



## 環境DNA学会高校生部門第2位 全国野生生物保護大会文部科学大臣賞



本校自然科学部では、環境DNAについての研究を行ってきました。2021年開催の環境DNA学会で、「希少種ベッコウトンボの生息地の特定を目指して」というテーマで発表を行い、高校生ポスター発表の部で第2位になりました。また2022年には、第56回全国野生生物保護活動発表大会において、ベッコウトンボの環境DNAに関する研究と、アウトドア部と協働で行った保護活動の成果が認められ、文部科学大臣賞を受賞しました。

(活動実績)

2021年 自然科学(環境DNA学会ポスター部門優秀賞)

2022年 自然科学(全国野生生物保護活動発表大会 文部科学大臣賞)

## 音楽部 全国大会銀賞受賞!



令和4年度は数多くのコンクールに出場し、良い成績をおさめることができました。

10月に行われた高校生コーラスフェスタでは教育長賞を受賞し、令和5年度の全国高等学校総合文化祭かごしま総文の静岡県代表になりました。また、3月に行われた関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト関東支部大会では、最優秀賞にあたる関東支部局長賞を受賞しました。同じく3月に行われた声楽アンサンブルコンテスト全国大会では、銀賞(全国10位)を受賞しました。

### 通学は便利なほうがいい！

JR掛川駅北口から徒歩10分。  
広範囲からの通学が可能です。  
浜松から36分・磐田から25分  
菊川から16分・島田から30分  
森町から35分



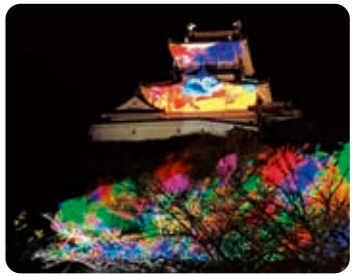
### 集中できる環境がいい！

すべての教室にはエアコン、無線LAN、アクセスポイントを整備。プロジェクターやiPadなどの導入は県内の公立高校のトップランナーを目指しています。



### 地域に貢献し、社会とつながる活動がいい！

掛川城プロジェクションマッピングや、地元スーパーやレストランとの共同メニュー開発、地域施設での演奏発表会など、部活動を中心に地域に貢献する活動が行われています。



### 先生は熱いほうがいい！

熱心な教師陣が、丁寧でわかりやすい授業を展開してくれます。ICTを活用した授業改善に取り組む一方、学期末には、生徒へのアンケートを実施して、授業内容やその方法についてチェックをしています。



### 興味関心のあることをとことん深める探究活動がいい！

水曜7時限は「クリエイティブ・タイム」(総合的な探究の時間)。1年生は、掛川市役所や協力企業の方々と協働して掛川市の課題解決を探究する「地域課題探究」を行っています。2年生は地域課題探究に加え、SDGsと関連させて地域、国、世界の課題解決と探究の幅を広げることができ、より深い学びの実現を目指しています。教科を横断した取り組みで、主体性、協働性、創造性、自己有用感とこれからの時代に求められる力を育成します。理数科は、理科・数学に関するテーマを定めて探究する「理数探究」を行います。



### 進路実現に向けた厚い支援がいい！

1年次からの体系的な支援で目標達成に向けて大きく前進。土曜講座や夏季講座、ミニ大学講座などの充実した補習体制や、豊富な経験と最新の情報に基づく頼れる教員との面談が、生徒の背中を押してくれます。



### 掛川の英語教育がいい！

大学入試に対応する学力育成とともに、読む・書く・聞く・話す(4技能)のバランスの取れたオールイングリッシュを基本とした授業を行ったり、希望者には外国人講師を招いてエンパワーメントプログラムを実施したりして、「使える英語」を身に付け、国際社会で活躍できる人材を育成します。



### 生き生き過ごせる校風がいい！

文武両道の精神が息づいています。部活動も活発。放課後は校内に生き生きとした声が響いています。

### 放課後も学べる施設がいい！

創立100周年記念の際に建設された「百周年記念館」には本格的な学習室である「自修室」が設置され、放課後には多くの生徒に利用されています。

## 普通科・理数科のカリキュラム

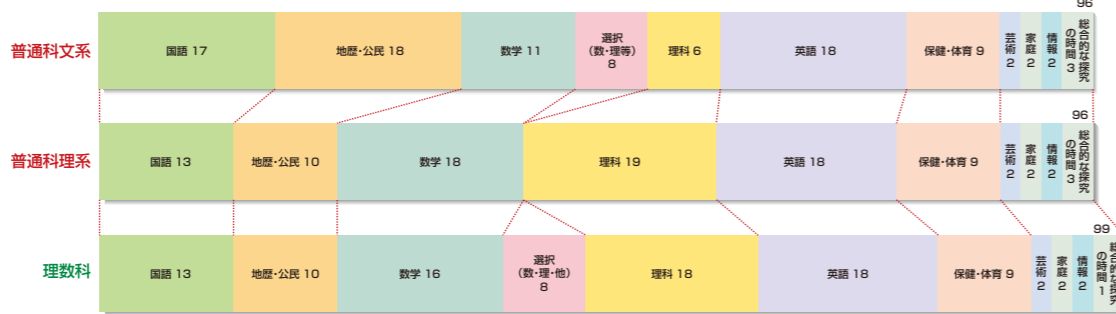
- 個性を育てるカリキュラムが用意されています。
- 「普通科」は2年生から、文系と理系に分かれます。

### 1日の日課表

|         |                       |
|---------|-----------------------|
| 射懸      | 8:10~ 8:20            |
| SHR     | 8:20~ 8:25            |
| 1時限     | 8:30~ 9:20            |
| 2時限     | 9:30~ 10:20           |
| 3時限     | 10:30~ 11:20          |
| 4時限     | 11:30~ 12:20          |
| 昼休み(予鈴) | 12:20~ 13:05<br>13:00 |
| 5時限     | 13:05~ 13:55          |
| 6時限     | 14:05~ 14:55          |
| 7時限     | 15:05~ 15:55          |
| SHR・清掃  | 15:55~ 16:10          |

●8:10から8:20までを「射懸(いかげ)」と称し、掛西生が身に付けたい資質・能力を育成する時間としています。

### 3年間の各教科の単位の比較 / (3年間で履修・修得する単位数です。)



●本校では50分授業を実施しています。理数科は月~木曜日に7時限目があり、普通科でも月・水・木曜日に7時限目があります。

●教科の選択によって授業数は異なりますが、一般的なもので比較してあります。

### 普通科理系と理数科の違いは…

- 理科+数学の授業は、普通科理系:理数科=37:(34~42)となっています。
- 上表の理数科の理科には、理数探究が2時間含まれています。

## 理数科の特徴

- 「高いレベルの学問のできる大学」を目指す人たちが集まったクラスです。高い目標を持った人たちが集まることで、切磋琢磨され、学習効果が高まります。
- 普通科理系よりも、理科と数学を深く学習できます。更に、東大研究所訪問をはじめとする理数科独自の活動も多く、将来、医学系や理工系方面へ進学する人に圧倒的に有利です。
- 理数に重きを置く一方で、先輩たちの中には文系の学部に進んだ人もいます。高い目標に向けて頑張ることができるならば、最も良い環境で学習する方が有利です。
- 3年間クラス替えがありません。友情も深まります。授業や、課題研究の時間などお互いの個性を認め合う雰囲気もあり、人間的な成長が期待できます。



### ●研究所訪問(2年)

東京大学の生産技術研究所(駒場)の一般公開日に訪問。100以上の研究室が最先端の技術を公開していて、その雰囲気は圧巻です。また、本校卒業の東大生も激励に来てくれます。



### ●科学・技術・数学特別講座(全年:6月・11月・1月)

掛川西高の理科や数学の先生が、自分の研究成果を伝授します。自然科学の各分野にわたって、教科の発展的な内容であったり、進路選択に役立ったり、最新の技術や実験であったりと様々です。日ごろの授業では聞けない話に、興味津々。



### ●卒業生と語る会(1年:8月)

大学の様々な学部・学科及び大学院に在籍しているOBから、大学生活や研究内容・専門的な話など将来への展望のためのアドバイスを受けます。



### ●大学教官出張授業(1年:1月・2年:11月)

日本を代表する大学や研究所から、科学技術の研究者を招き、最先端の研究内容の講義や普段見られない実験などを体験できます。外国人研究者の英語による講義なども行います。

# 進路実績

(令和2年～令和4年)

## 主な大学合格者数

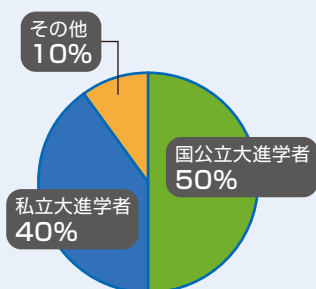
### 国公立大学

|          |      |
|----------|------|
| 北海道大学    | 8名   |
| 東北大学     | 3名   |
| 茨城大学     | 8名   |
| 筑波大学     | 6名   |
| 宇都宮大学    | 1名   |
| 群馬大学     | 2名   |
| 埼玉大学     | 1名   |
| 千葉大学     | 11名  |
| お茶の水女子大学 | 1名   |
| 電気通信大学   | 1名   |
| 東京大学     | 3名   |
| 東京外国語大学  | 5名   |
| 東京学芸大学   | 6名   |
| 東京工業大学   | 1名   |
| 東京農工大学   | 3名   |
| 横浜国立大学   | 7名   |
| 新潟大学     | 2名   |
| 富山大学     | 5名   |
| 金沢大学     | 16名  |
| 信州大学     | 13名  |
| 山梨大学     | 21名  |
| 静岡大学     | 128名 |
| 浜松医科大学   | 7名   |
| 愛知教育大学   | 6名   |
| 名古屋大学    | 34名  |
| 名古屋工業大学  | 5名   |
| 三重大学     | 2名   |
| 岐阜大学     | 1名   |
| 滋賀大学     | 1名   |
| 京都大学     | 5名   |
| 大阪大学     | 6名   |
| 神戸大学     | 4名   |
| 岡山大学     | 1名   |
| 広島大学     | 9名   |
| 山口大学     | 4名   |
| 徳島大学     | 1名   |
| 愛媛大学     | 2名   |
| 高知大学     | 2名   |
| 鹿児島大学    | 2名   |
| 琉球大学     | 4名   |
| 九州大学     | 4名   |
| 高崎経済大学   | 7名   |
| 東京都立大学   | 17名  |
| 横浜市立大学   | 8名   |
| 都留文科大学   | 6名   |
| 山梨県立大学   | 8名   |
| 静岡県立大学   | 47名  |
| 静岡文化芸術大学 | 19名  |
| 愛知県立大学   | 3名   |
| 名古屋市立大学  | 3名   |
| 大阪公立大学   | 6名   |
| 神戸市外国語大学 | 1名   |

### 私立大学・その他

|        |      |
|--------|------|
| 自治医科大学 | 2名   |
| 獨協大学   | 14名  |
| 青山学院大学 | 23名  |
| 学習院大学  | 10名  |
| 慶應義塾大学 | 5名   |
| 國學院大学  | 17名  |
| 駒澤大学   | 37名  |
| 芝浦工業大学 | 37名  |
| 上智大学   | 11名  |
| 成蹊大学   | 12名  |
| 成城大学   | 5名   |
| 専修大学   | 47名  |
| 中央大学   | 46名  |
| 津田塾大学  | 4名   |
| 東京農業大学 | 40名  |
| 東京理科大学 | 26名  |
| 東洋大学   | 72名  |
| 日本大学   | 73名  |
| 日本女子大学 | 2名   |
| 法政大学   | 38名  |
| 明治大学   | 41名  |
| 早稲田大学  | 24名  |
| 神奈川大学  | 91名  |
| 南山大学   | 62名  |
| 名城大学   | 144名 |
| 京都産業大学 | 24名  |
| 同志社大学  | 42名  |
| 立命館大学  | 127名 |
| 龍谷大学   | 47名  |
| 関西大学   | 25名  |
| 近畿大学   | 62名  |
| 関西学院大学 | 20名  |
| 防衛医科大学 | 4名   |

●進学先割合(過去3年間)



# 年間行事

令和5年度

4  
Apr.

- ・入学式
- ・対面式・初期指導
- ・交通安全教室(1年)
- ・面接週間
- ・生徒総会



入学式

5  
May

- ・応援練習(1年)
- ・中間テスト
- ・葛城祭



葛城祭

6  
Jun.

- ・防災訓練
- ・薬学講座
- ・読書会



野球応援

7  
Jul.

- ・期末テスト
- ・夏季休業(～8月)
- ・夏季講座
- ・野球応援

8  
Aug.

- ・中学生一日体験入学
- ・エンパワーメントプログラム
- ・防災訓練



体育大会

9  
Sep.

- ・保育体験実習(1年)
- ・ミニ大学講座
- ・体育大会



修学旅行

10  
Oct.

- ・中間テスト
- ・修学旅行(2年)
- ・HRDAY(1・3年)
- ・オープンスクール
- ・社会人講話



HRDAY

11  
Nov.

- ・読書会
- ・芸術鑑賞会
- ・オープンスクール



芸術鑑賞教室

12  
Dec.

- ・模擬投票(2年)
- ・期末テスト
- ・冬季休業(～1月)

1  
Jan.

- ・新春かるた会



球技大会

2  
Feb.

- ・理数科理数探究発表会
- ・探究発表会(1・2年合同)
- ・学年末テスト
- ・冀北講演会

3  
Mar.

- ・卒業式
- ・球技大会
- ・春季休業

# 部活動



## 野球部の甲子園出場実績

### 選抜高等学校野球大会(春)

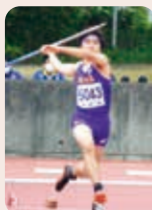
- ・1961年(昭和36年) 第33回大会
- ・1975年(昭和50年) 第47回大会
- ・1994年(平成6年) 第66回大会
- ・2009年(平成21年) 第81回大会

### 全国高等学校野球選手権大会(夏)

- ・1938年(昭和13年) 第24回大会  
(当時は「全国中等学校野球選手権大会」)
- ・1964年(昭和39年) 第46回大会
- ・1977年(昭和52年) 第59回大会
- ・1993年(平成5年) 第75回大会
- ・1998年(平成10年) 第80回大会

## 運動部

- 野球
- 男子バレーボール
- 女子バレーボール
- サッカー
- 男子テニス
- 女子テニス
- 剣道
- 水泳
- 陸上競技
- 卓球
- 弓道
- バドミントン
- 男子バスケットボール
- 女子バスケットボール
- アウトドア
- ダンス
- 応援団指導



## 文化部

- 音楽
- 吹奏楽
- 自然科学
- 英語
- 美術
- 茶華道
- パソコン
- 文芸
- 演劇
- ギター
- 囲碁・将棋
- 食物研究



## 近年の部活動等の実績

- ・2017年(平成29年) 理数科<科学の甲子園>全国大会  
音楽<声楽アンサンブルコンテスト全国大会>  
弓道<全国高校総体 女子個人>  
音楽<全国高校総合文化祭>
- ・2018年(平成30年) 自然科学<全国高校総合文化祭>  
音楽<声楽アンサンブルコンテスト全国大会>  
自然科学<高校生科学技術チャレンジSEC2018文部科学大臣賞>  
食物研究<姉妹都市ベネザロ交流事業参加>  
パソコン<掛川城壁へのプロジェクトマップ>
- ・2019年(令和元年) 演劇部<第26回高校生創作劇コンクール 最優秀賞>  
自然科学部<IntelliSEF2019動物科学部門 世界大会2位 アリゾナ大学賞>  
<全国高校総合文化祭>
- ・2020年(令和2年) 音楽部<声楽アンサンブルコンテスト全国大会>  
囲碁部<全国高校総合文化祭>  
音楽部<声楽アンサンブルコンテスト 全国大会出場>  
自然科学部<つばサイエンスエッジ2020 金賞GSL賞(シンガポール大会推薦)>  
<ジュニア農芸化学会2020金賞>  
<全国高等学校総合文化祭"webそうぶん"参加>  
<高校生バイオサミットin鶴岡優秀賞>  
<高校生・高専生科学技術チャレンジ入選>  
<静岡県教育委員会表彰>
- ・2021年(令和3年) 美術部<全国高校総合文化祭>  
食物研究部<お弁当・お惣菜大賞2020最優秀賞>  
食物研究部<お弁当・お惣菜大賞2021最優秀賞>  
野球部<春季東海地区高等学校野球大会優勝>  
自然科学部<環境DNA学会ポスター部門優秀賞>  
食物研究部<お弁当・お惣菜大賞2022 井部門 入選>
- ・2022年(令和4年)
- ・2023年(令和5年) 音楽部<声楽アンサンブルコンテスト7年連続全国大会出場>

# 卒業生のことば



理数科  
高田昌城さん  
(島田市立島田第二中学校／ギター部  
大阪大学経済学部進学)

私は3年間掛川西高校に通って本当によかったと思います。その理由は主に二つあります。

一つ目は勉強に対する意識が高い仲間がたくさんいることです。掛川西高校には難関大学を目指す生徒が大勢いるので、周りに呼応して自分のやる気も上がっていきます。私も初めは受験勉強に対する意識はあまり高くなかったのですが、友達に刺激されて志望校を高く設定し、そこに向かって自分の人生で一番勉強することができました。

二つ目は、先生方のサポートが手厚いことです。担任の先生との面談では日頃の生活のことから勉強のことまで幅広く相談にのっていただけました。実際に出願先を決める際、私は第一志望のところを受けるか迷ったことがありますが、先生は今までの私の実力を信じて励ましてくださったので、自信をもって受けることができました。また、添削指導も一人一人の生徒に合わせて丁寧にしていただけました。

掛川西高校には高校生活を送る上で最高の環境が整っています。皆さんの大切な3年間を、ぜひ掛川西高校で過ごしてみたいかかでしょうか。



理数科  
サリバン乃蒼さん  
(掛川市立北中学校／自然科学部  
名古屋大学医学部医学科進学)

私は掛川西高校で充実した3年間を過ごすことができました。私が思う掛川西高校の魅力はいくつか紹介したいと思います。

一つ目は勉強に対し意識の高い仲間が集まってくることです。私のクラスには理科・数学のみならず、英語が得意な人、地理が得意な人もおり、教科ごとに切磋琢磨する環境が整っていました。教科ごとに競い合ったことで苦手科目が減り、総合力勝負である大学入試において有利になりました。

二つ目は先生と生徒の距離が近いことです。例えば自然科学部に所属していた際に、研究で手が止まることがあると先生方から声をかけてくださったり、進路で困ったことがあると担任・副担任の先生や、教科担当の先生まで個別に相談に乗ってくださったりしました。自分は以前、先生と話すのも緊張してばかりでしたが、掛西には先生方に自分の意見を伝えやすい雰囲気がありました。

掛川西高校には、このように充実した高校生活を支える仲間と先生方がいます。皆さんも掛川西高校で切磋琢磨してみませんか。



普通科  
芳賀立樹さん  
(掛川西中学出身／男子バレーボール部  
名古屋大学法学部法律・政治学科進学)

掛川西高校は全力で何かに取り組みたい人にとって最高の環境だと思います。その理由を三つ掛川西高校の魅力と共に紹介します。

一つ目は勉強と部活動の両立が可能なおことです。私はバレーボール部に所属しながら勉強にも力を入れることができました。多くの掛西生が勉強と部活動の両立に取り組んでいるので、勉強も部活動も頑張りたいという人は掛川西高校に入って後悔しないはずです。

二つ目は進学に向けた学習環境が整っていることです。授業では基礎から応用まで先生方が分かりやすく教えてくれます。また進路相談や質問しやすい環境、自由に選択できる講座など個人のレベルに応じた学びを受けることもできます。放課後に教室や百周年記念館が解放されているため集中して自習できる環境もあります。

最後は共に頑張れる仲間の存在です。掛川西高校には勉強はもちろん部活動や行事など様々なことに全力で取り組める人が多くいます。私も「友達が頑張っているから自分も頑張ろう」と思えたことがありました。勉強を教え合ったり、一緒に部活動に取り組んだり切磋琢磨できる仲間が掛川西高校にはたくさんいます。

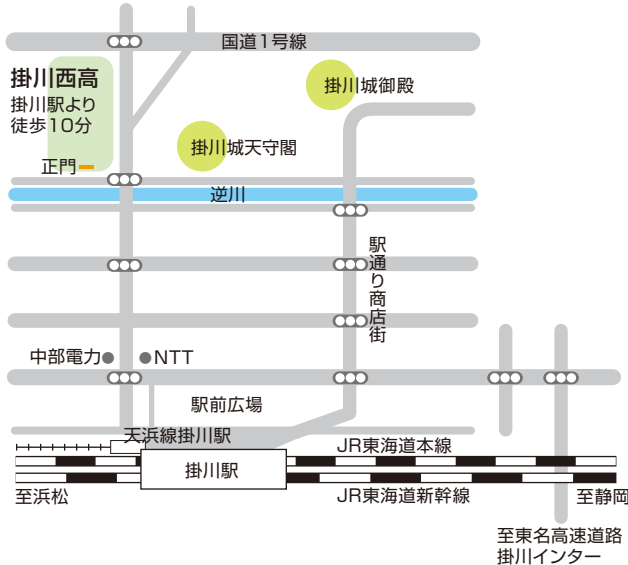
このように掛川西高校は全力で頑張りたいことがある人にとって最高の環境が整っています。掛川西高校で充実した日々を過ごしてみませんか。



普通科  
松下陽波さん  
(浜岡中学出身／バドミントン部  
金沢大学医薬保健学域保健学類理学療法学進学)

私が3年間を通して感じた掛川西高校の魅力は大きく2つあります。1つ目は勉強へのモチベーションの高さです。中学校では部活動を優先しがちだった私ですが、掛川西高校に入って部活動で忙しい中でも勉強をおろそかにせず常に目標に向かって一生懸命に取り組んでいる人たちと過ごし、自然と私の勉強に対する意識も変わっていきました。たくさんの共に頑張る仲間や進路などについて助言していただいた先生に出会うことができる掛川西高校は目標に向かって全力で取り組むことができるとても充実した環境にあります。2つ目は行事に取り組む姿勢です。私の学年はコロナの影響により様々な行事が中止になったり制限されたりしました。しかし限られた行事一つ一つを最高のものにしようというクラスで団結したことは私の協働性、主体性を高めてくれました。受験期で苦しいこと多い中でも優勝を目指してクラス一丸となり全力で臨んだ体育祭は私の一生の思い出になると思います。私は掛川西高校で学習面だけでなく社会性の面でも成長できました。是非、掛川西高校で充実した3年間を過ごしてみませんか？

## ■御案内図



## 静岡県立掛川西高等学校

〒436-0054 静岡県掛川市城西一丁目1番6号

TEL.0537-22-7165 FAX.0537-22-1765

e-mail:kakegawanishi-h@edu.pref.shizuoka.jp

URL:http://www.edu.pref.shizuoka.jp/kakegawanishi-h/home.nsf

